

伏見小だより



伏見っ子

令和元年度 2月号

R2. 1. 31 発行

学校の教育目標

よく考え仲間とかかわって
行動できる子

GIFU Web ラーニング

校長 佐野 政紀



デジタル化が進む時代にあり、学校教育にもパソコンやタブレット等を使った授業が増えてきています。学習指導要領でも、子どもたちが予測困難な時代を生きていく力を身につけられるよう、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善が求められ、その手法として ICT（情報技術を使ったコミュニケーション）を活用した学びへの取組が本格化しています。

伏見小学校は、令和2年度から御嵩町より「ICT 教育指定モデル校」として、併せて、文部科学省より「学校における先端技術の活用に関する実証事業」の委託を受けました。従来の学びを大切にしつつ、ICT を活用することで子どもたちの学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業づくりに努めていきます。

2月は授業や休み時間を利用し、「GIFU Web ラーニング」に触れる機会を増やしつつ、算数の習熟を図るキャンペーンを計画しています。伏見小学校のホームページからも利用体験することができますのでアクセスをしてみてください。



【冬の友】…「第55回はがき版画コンクール」（県小中学校長会）に約1100点の応募の中から後藤望友さん（6年生）の作品が特選1点に選ばれました。冬休みの生活（書き初め）をテーマにしています。